

2015年 日本催眠医学心理学会 主催 催眠技法研修会のご案内

催眠の理論から技法の習得まで、本学会が認定した指導催眠士の指導資格を持った講師陣が、皆様にご指導いたします。研修会の修了者は、本学会が認める認定催眠士・指導催眠士の資格申請・更新のためのポイントを取得できます。また、この研修会は、臨床心理士の資格更新に関する研修の一つにもなります(研修証明書を発行します)。

【研修会の期日・会場】

期日：2015年9月4日(金)10:00~18:30(受付開始9:30)

会場：日本体育大学世田谷キャンパス(東京都世田谷区深沢7-1-1)

(交通：東急田園都市線桜新町駅 徒歩15分)

【研修コース】各コースとも申込みが定員を越えた場合、お断りする場合がありますので、ご了承ください。

「事例検討と全体討論」の時間は、全コースが1つの会場に集まります。

①初級・基礎コース(定員30名)：催眠技法研修会を受講したことのない方や復習したい方を対象としています。

●主な内容：催眠の基礎理論、催眠の基礎・導入、事例検討、基礎的な誘導・深化 など

②中級コース(定員30名)：以前に催眠技法研修会(初級・基礎コースを含む)を受講したことのある方を対象とし、実技を中心に基礎技法の復習と臨床適用につなげる催眠法の使い方の習得、理解を深めます。

●主な内容：種々の誘導・深化技法、催眠の臨床適用、事例検討、種々の臨床技法 など

③上級・実践コース(定員20名)：中級コースに3回以上参加した方を対象に、催眠誘導の技能が向上することを目的としています。実証研究(主に臨床)を学ぶ機会を含めて、今後の催眠学への貢献につなげます。

●主な内容：事例に応じた臨床適用、実証研究のすすめ方とまとめ方、相互研修、事例検討 など

(各コースによっては、これまでの技法研修会と同一の内容の箇所がございますが、本学会の研修内容について重要と考えているからです。ご承知おきください。)

④指導者研修機会コース(定員6名)：認定催眠士が対象となり、受講の可否については企画・教育委員会で審議します。「指導催眠士」申請に備えた研修機会として設定し、初級・中級・上級の各コースのいずれかのコースを選んで指導催眠士の下で指導の仕方を体験的に学びます。各コース2名ずつの配置となりますので、希望通りにならないこともありますのでご了承ください。詳しくは、企画・教育委員長(井上忠典：t-inoue@tsu.ac.jp)まで問い合わせください。

【参加資格】学会員の方。ただし、中級コースは、初級・基礎コースを受講済みであること。また、上級・実践コースは、中級コースを3回以上受講済みであること。指導者研修機会コースは、認定催眠士であることを条件とします。

学会員でない方は、初級・基礎コースのみに参加できます。催眠に関心を持ち、医療・心理・教育・福祉などの分野で研究や対人援助職に携わり、参加が適当と認められる方(大学卒業程度以上)、もしくは、上記分野を専攻する大学生または大学院生で参加資格が適当と認められる方です。参加申込書をもとにして、担当理事による参加資格審査を行いますので、あらかじめご了承ください。

【参加費】①~④コース：学会員 15,000 円、非会員 18,000 円、大学院生 12,000 円

【申込み方法・申込み先】 申し込み締め切り：2015年8月7日(金)(必着)

参加資格をご熟読の上、参加申込書に必要事項を全てご記入し、8月7日(金)(必着)までに下記の申込先へ電子メールまたはファックス、郵便にてお申し込みください(電話でのお問い合わせはご遠慮下さい)。また、参加費の振り込み口座については参加許可が出た方にお知らせいたします。入金の確認が済んだ時点で申し込み手続き完了とします。参加者自身の都合によりキャンセルした場合、払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

【研修ポイント】すべてのコースで10:00~18:30のプログラムのすべてに参加することにより、研修会に参加したと見なされます。遅刻や早退については、参加証明証が発行されないことがありますので、ご注意ください。

《申込先》日本催眠医学心理学会第61回大会事務局

Email：jsh61th@gmail.com (saitou.ma@nittai.ac.jp：左記、電子メールのアドレスに送信できない場合はこちらにお願いします)

Fax：03-5706-0939

郵便の宛先：〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

日本体育大学スポーツ心理学研究室内 日本催眠医学心理学会第61回大会事務局 宛

催眠技法研修会 スケジュール

9月4日(金)	《催眠の初歩》 初 級 基礎コース	《催眠を使いこなす》 中 級 コース	《催眠の技倆を磨く》 上 級 実践コース
10:00~10:10 (10分)	オリエンテーション		
10:10~11:40 (90分)	【A-1】 講 義 「催眠の基礎理論と倫理」 笠井 仁	【B-1】 講義&実習 「催眠の臨床適用の工夫」 田中新正	【C-1】 講義&実習 「臨床適用の工夫・コツⅠ」 鶴 光代
11:40~11:50	休 憩		
11:50~13:20 (90分)	【A-2】 実 習 「催眠の基礎・導入」 運動催眠(後倒法、腕下降等) 田中新正	【B-2】 実 習 「種々の誘導技法Ⅰ」 暗示の工夫・コツと 多様な催眠現象に馴染む 笠井 仁	【C-2】 講義&実習 「臨床適用の工夫・コツⅡ」 松木 繁
13:20~14:30	昼 食 休 憩		
14:30~16:00 (90分)	【A-3】 実 習 「基礎的な誘導・深化」 技術を磨く・適用に繋げる 田中新正	【B-3】 講義&実習 「自己催眠の体験」 (自律訓練法を含む) 笠井 仁	【C-3】 実 習 「催眠技法の相互研修」 松木 繁
16:00~16:10	休 憩(移動)		
16:10~18:20 (130分) 休憩含む	事例検討と全体討論 ※事例提供者を募集します。 指定討論者：鶴 光代・松木 繁 司 会： (未 定)		
18:20~18:30(10分)	今後に向けて(修了式に代えて)		

※指導者研修機会コースは、10:10~11:40・11:50~13:20の2セッションは各コースに参加し、14:30~16:00のセッションは別室にて研修を行う(講師：鶴 光代)。

【担当講師 予定】(50音順)

笠井 仁 ・ 田中新正 ・ 鶴 光代 ・ 松木 繁 (いずれも「指導催眠士」有資格者)

【研修総時間数】：7時間 (理論分野 3.0ポイント, 実技分野 4.0ポイント)